

伊 東 市 教 育 大 綱

これからの伊東市を担う子どもたちが健やかに成長できるよう、また市民一人ひとりが自己の人格を磨き生涯にわたり美しいふるさと伊東で学び続けることができるよう、市民と行政が志を持って“対話と融和で「未来を拓く」”教育行政を目指します。

1 知・徳・体のバランスの取れた子どもの育成

- (1) 主体的に学ぶ意欲の向上と適切な学習習慣の定着を図り「学びを楽しむ力」を高めます。
- (2) 規範意識や忍耐力、思いやりの心といった「人として備えたい力」を身に付けさせます。
- (3) 生活習慣を整え、丈夫で健康な体を育成するとともに「命を守る力」の向上を図ります。

2 夢と希望を育む園・学校の基盤整備

- (1) P D C Aサイクルの活用による信頼される学校づくりを推進します。
- (2) 学校・家庭・地域社会が連携・協働する体制を築きます。
- (3) 子どもたちが豊かな情操を育める環境を整備します。
- (4) 現場のニーズに対応した良好な学校施設の整備と学習環境の充実を図ります。
- (5) 少子化や地域の特性を考慮した適切な園・学校施設の管理に努めます。
- (6) 学校給食センターを最大限に活用した食育と地産地消の推進を図ります。

3 生涯学習の場の充実と質の向上

- (1) ジオパークを活用し、ふるさと伊東の良さを再発見するとともに地域の自然を愛する心を育てます。
- (2) 「市民一人一スポーツ」を目指し、生涯スポーツの推進及び環境整備に努めます。
- (3) 「市民一人一文化」による活力ある地域社会をつくるため、文化の情報発信や効果的な支援に努めます。
- (4) 人間形成の基盤となる家庭教育の充実を図るとともに、青少年の健全育成及び社会教育活動に対し積極的に支援します。
- (5) 地域コミュニティの充実及び生涯学習活動の活性化を支援します。

4 社会の変化に対応した教育行政の展開・職員の人材育成

- (1) 「報告・連絡・相談」を徹底し、迅速で的確な事業展開に努めます。
- (2) ボトムアップ方式による行政運営を推進するとともに、職員自らが事業や予算の見直しに積極的に関わることで、市の将来を担う職員の人材育成に努めます。

以 上